

2016 年 4 月 21 日

医療機器の主要製造拠点、会津オリンパスの新工場棟を竣工 ～医療機器のモノづくりにおいて世界 No.1 の工場をめざす～

オリンパス株式会社(本社:東京都新宿区、社長:笹 宏行)は、医療事業のさらなる飛躍を目指して、医療機器の主要製造拠点のひとつである会津オリンパス株式会社(福島県会津若松市、社長:大谷 和久)に新工場棟を建設しました。2016 年 4 月 21 日に竣工式を行い、5 月 9 日より本格稼働します。

当社の医療用内視鏡は、1950年の胃カメラ実用化以降、がんなどの病気の「早期発見」と、手術・処置に伴う痛みなどの負担をできるだけ軽減する「低侵襲(ていしんしゅう)治療」に貢献しています。会津オリンパスは1970年に設立されて以来、一貫して医療用の内視鏡の生産を行ってきました。医療機器にとって品質の安定と信頼性は最も大切な条件であり、これを生産性と両立してものづくりに取り組んでいます。

今後も医療事業を通して、「新しい価値を提案し人々の健康と幸せな生活を実現する」というオリンパスグループの経営理念「Social IN(ソーシャル・イン)」を実現し「医療機器のモノづくりにおいて世界No.1の工場」を目指します。

会津オリンパスの事業内容:医療用内視鏡スコープ、内視鏡洗浄消毒装置などの開発・製造

●新工場棟の主な特長

- ①BCP※1対策:免震構造
- ②環境配慮設計
- ③従業員の働きやすさ向上

当社は、医療事業のさらなる飛躍を目指して、医療機器の主要製造拠点(会津・白河・青森)の生産能力増強・生産効率向上・BCP※1対策を図り、盤石な生産体制の構築を目的とした新工場棟建設計画を2012年12月に発表しました。会津オリンパスは、2015年10月の白河事業場(福島県西白河郡西郷村)に続いて、竣工を迎えました。

※1 Business Continuity Plan(事業継続計画):何らかの障害が発生した場合に重要な業務が中断しないこと、または業務が中断した場合でも目標とした復旧時間内に事業が再開できるようにするための対応策などを定めた包括的な行動計画



会津オリンパス株式会社 鳥瞰イメージ図

<本件に関するお問い合わせ先>

- 報道関係の方 :オリンパス株式会社 広報・IR 部 長見 TEL: 03-3340-2188 (直通)
- 報道関係以外の方 :会津オリンパス株式会社 総務グループ 金田 TEL:0242-28-2111(代表)

●竣工後の会津オリンパス株式会社の概要

1. 所在地

会津工場:福島県会津若松市門田町大字飯寺字村西 500

北会津工場:福島県会津若松市真宮新町北 1 丁目 95

※今回竣工される新しい建物は会津工場の敷地内にあります

2. 総従業員数:1,735 名(派遣社員除く、2016 年 4 月 1 日時点)

3. 総延べ床面積:会津工場:49,800 m²(新棟は約 24,150 m²)

北会津工場: 約 8,600 m²

4. 敷地面積:会津工場/約 64,000m² 北会津工場/約 19,500m² 合計で約 83,500m²

5. 会津工場内の施設と建築構造:全 3 棟

・新工場棟(免震構造、4 階建て、一部 5 階建て)

・既存棟(①免震構造、4 階建て、一部 5 階建て、2009 年竣工、②耐震構造、2 階建て、1986 年竣工)

6. 総工費:約 99 億円

7. 新工場棟の特徴:

①BCP 対策:

・地震・水害などの災害時における事業継続の対応力を強化するために免震構造及び水害を考慮した床の高さとなっています。

②環境配慮設計:

・屋上に設置された太陽光パネル(1,500 m²)は 230kw(既存のものと合わせて合計 370kw)程度の出力が可能です。また、夜間電力で 2,000t(既存のものと合わせて合計 4,000t)の冷水を蓄え日中の冷房に用いる冷水蓄熱塔も設置しました。更に地中の熱を利用するクール・ヒートトレンチを採用し空調機の負荷の軽減を図ります。これらにより電力削減や電力のピークカットに寄与することができます。

・防虫対策としてトラックヤードなどに防虫照明やエアーカーテンを設置しています。

③従業員の働きやすさ向上:

・バリアフリー、アクセシビリティ...従業員玄関にスロープを設置、多機能トイレを各フロアに設置

・会議室...室数約 2 倍

・プレゼンテーションルーム(増設)...スクール形式で約 60 人収容

・トイレ/洗面台...設置数約 2 倍

・駐車/駐輪場...駐車台数約 3 割増(計約 1,200 台)、駐輪台数約 2 倍(計約 200 台)

・社員食堂...座席数約 5 割増(約 600→900 席)^{※2}

・更衣室...点在していた更衣室を集約、スペースを拡張

・リフレッシュルーム...室数約 2 倍、各フロアに設置

・子育て中の社員が搾乳などに使えるプライベートルームの設置^{※2}

・親睦会室...従業員のインフォーマル活動支援などを目的としたスペースの新設^{※2}

※2 2016年10月頃の完成予定

8. 新工場棟のフロア案内:

5F	インフラ設備室
4F	間接部門、プレゼンテーションルーム、
3F	製造、クリーンルーム、
2F	製造、クリーンルーム、
1F	製造、間接部門、トラックヤード、更衣室、従業員玄関

※会議室は 1~3F、インフラ設備室は各フロアにあります

本リリースに掲載されている社名および製品名は各社の商標または登録商標です。